

各 位

会 社 名 株式会社オプトエレクトロニクス
 代表者名 代表取締役社長 俵 政美
 (JASDAQ・コード6664)
 問合せ先 管理部部長 石川 勝利
 電 話 048-446-1181

2021年11月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年12月24日に公表した2021年11月期通期(2020年12月1日～2021年11月30日)連結業績予想を修正することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年11月期通期連結業績の修正(2020年12月1日～2021年11月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	7,700	413	413	254	41.11
今回修正予想(B)	8,000	1,030	944	715	115.73
増減額(B-A)	300	617	531	461	
増減率	3.9%	149.4%	128.6%	181.5%	
(ご参考)前期実績 (2020年11月期)	6,549	△308	△356	△1,254	△203.03

2. 修正の理由

2021年11月期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響等から特に欧州・アジア他においては、非常に厳しい状況となる見込みでありましたが、当第2四半期連結累計期間において売上及び利益が当初の想定を上回ることとなりました。

また、米国にて2次元ハンディスキャナ「L-22X」が新型コロナウイルス感染症の検査装置の付属機器として採用された案件についても、前回の予想時点から追加の受注があり売上増となりました。なお、当該案件は一過性の特需案件であり、当第2四半期をもって終了いたしました。

あわせて、2021年第3四半期までに決着する見込みであった訴訟手続きが和解により第1四半期に終了となり、訴訟費用等の負担が軽減されました。

以上を勘案し、当社グループの通期業績見通しを精査した結果、売上及び各段階の利益において前回の予想を上回る見込みとなったことから、上記のとおり通期連結業績予想を修正することとなりました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以 上